



## 出席報告

会員数	30名	前々回出席者	12名
出席免除	2名	メイクアップ	15名
出席会員	18名	出席訂正率	100%
出席率	64.2%		

## スマイル報告

☆平塚五郎君－長い間お休みしました。

☆山田忠茂君－出張のため2週間連続休みでした。会長幹事共々休会でご迷惑おかけ致しました。4/20「新世代の為にローター会議」皆様のご協力により無事終了致しました。御礼申し上げます。

本日計 66,800円 累計 385,800円

## 理事会報告 2014.5.27

13-14年度理事：井料、山田、上原、興津、小牧、川崎、迫田

14-15年度理事：井料、飯野、川崎、別府、小牧、上原、山田、野井倉

1 プログラムについて

6.3 クラブ協議会 地区協議会報告

6.10 クラブフォーラム 次年度委員会協議

6.17 職場訪問 若松自動車

11:30～新旧理事会

6.24 最終夜間例会 会長幹事挨拶  
於) ビーファース

2 4月20日決算報告

①林会計に監査していただく、監査終了後決算報告理事会承認

②6月市内会長幹事会にて、会長が報告する。

その際、報告誌1部+CDROM配布

3 6月17日(火) 職場訪問

・職業奉仕賞 従業員 田中律子様(勤続年数21年)  
金1万円

・当日のプログラム

12:30 点鐘

食事(事務局弁当1,000円×人数発注)

12:45 会長挨拶→会務報告→出席報告→親睦委員会報告→職業奉仕賞(上原委員長)→卓話(若松さん確認)

13:25 職場見学

4 14-15年度の年間プログラム及び予算について

①14-15年度、理事・役員・委員長の承認の件

②日赤献血啓蒙活動次年度も継続

③吹上清掃5月に行う

5 青少年交換留学生次年度受入がなくなった件  
米山奨学生の枠に決定したので、青少年交換はホストクラブにならなかった。

6 Eクラブへの推薦者確認

7 7月 OG 今柳田幸代、廣田みき、小牧正英 元東南 RC 会員市来学 日赤所長吉田紀子以上5名(敬称略)500円の負担金に関しては、地区で決めて欲しい。

7 志学館大学の志賀氏のローター勧誘について→保留

8 出席率を上げるための提案→保留

## 本日のプログラム 地区協議会報告

報告者：井料会長エク



「ローターに輝きを」意図

ディレクション会長はニュースを見るたびに助けを必要としている人々が世界にいかにか大勢いるかということをお考えいただけます。私たちローターの仕事は世界のニュースを少しづつより良く、より明るく希望にあふれたものにすることです。「ただ座って暗闇を呪うよりも、ロツクをともしたほうがいい、こうして世界に120万人全員がロツクを灯します。力を合わせれば世界を光で輝かせることが出来るのです。すなわち「ローターに輝きを」を与えることができます。「超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕に高い目標を掲げるためにはローター自体に対する手入れを怠らずローターファミリーを拡大していくことが必要です」と説かれ2014-15年度にはローターの奉仕を人々と分かち合い、クラブをより強力なものとし、地球社会で、世界でローターの存在感を高めることで「ローターに輝きを」もたらしてください。そして次の3点を強調されました。

- 1 本ローター年度会員数130万人という目標を達成することにより「ローターを輝かせて」ください。
- 2 ローター110種年を記念してボリヲを撲滅して「ローターに輝



きを」もたらし歴史の1ページを刻みましょう。

3 ローターデー（7月～12月）を成功させて「ローターに輝きを」を実現させましょう。2014・15年度 34,000を超えるクラブが強化し、「ローターに輝きを」もたらせばローター奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう。

と結ばれました。

ゲイリー・ホフ会長の「ローターに輝きを」のテーマを実践するのは誰でしょうか。

そうです。我々一人一人のロータリアンです。一人一人が強く輝きましょう。その為にはまず超私の奉仕の理念により、自らを律しなさい。

ロータリアンとしての自覚と誇りを持ち地域や国際的な奉仕実績にも自信と誇りを持ちましょう。

報告者：14・15年度上原親睦委員長



クラブ管理委員会フェローシップ委員会報告

去る5月25日、鹿屋市文化会館でありました。

2014・2015年度の為の地区研修、協議会に於けるクラブ管理部門の内、フェローシップ委員会についての委員長（松田泉）の活動方針を報告致します。

各クラブでは、フェローシップ委員会と云えば、懇親会、宴会、飲会の準備委員であり、企画や進行が主な役目としていところが多いのではないかと。真のフェローシップ委員の役目は、ローター会員同士が真の友情で結ばれる様にする事だと思ふ。それには第一にクラブの出席である。

又、種々の行事必ず参加し、自分自身で何かを感じ取り、何かを得た時、ローターが何であるかが理解できるのではと思ふ。

共に学び共に理解し合う時、ローターの友情は生まれるのではないかと。フェローシップ委員会と出席推進委員会と協力し行事参加を促してほしい。以上の様な話でありましたので御報告致します。

報告者：飯野がバナ補佐



報告者：山田幹事（地区青少年委員長）



\*\*\*\*\*

国際ローターのホームページより

災害救援に人生を捧げるロータリアン



2013年にフィリピンを直撃した台風の被災者に食料を配るトット・シェアさん（米国ニューヨーク州インウッド・ロータークラブ会員）。

2001年9月11日、ニューヨークのマソックン。同時多発テロが発生したその日、シガー・ソングライターのトット・シェアさんは、音楽フェスティバルでのコンサートに向けた準備をする予定でした。そこで遭遇したテロ、気づいたときには被災者のために水、食料、物資を運ぶ手伝いをしていました。瓦礫の山をかきわけて救援活動に没頭した5日間を経て、シェアさんは自らの人生を災害救援に捧げることを決意します。

それから13年、2004年の南アジアでの津波、2005年のハリケーン「カトリナ」やインドでの地震、2010年のハイチ地震やパ



キスタンでの洪水、2011年の東日本大震災、2013年のフィリピンでの台風と、さまざまな自然災害被災地で救援活動を行ってきました。ニューヨークでのテロに遭遇したことで開眼したというシェアさん。プロとしての音楽活動を犠牲にしてまでこの活動に力を注ぐ理由は、「問題への解決策を提供できる自分になりたかったから」と話します。

活動を重ねるうちに、災害救援に必要なスキルを学んできたシェアさんは、水、食料、物資の提供がしっかりとしていれば、医師や消防士、救命士が本来の仕事に集中できると言います。2005年、パキスタン大地震の後に、

「Comprehensive Disaster Response Services (CDRS) (総合災害救援サービス)」を立ち上げ、パキスタンの被災者に医療と物資を提供する活動を開始。CDRSは、災害時の警備、諸手配、救援にあたっている医療チームと政府機関のコミュニケーション支援も行うだけでなく、歯科治療ユニット、予防接種センター、母子のための病室、薬局、試験場、救急車も所有しています。「連携が不十分なために、せっかくの救援物資が無駄になったり、同じ場所に重複して提供されてしまうケースが多々ある」とシェアさん。このような状況を解消するためには、関係団体が足並みをそろえて活動することが重要だと言います。

1年の約9カ月をパキスタンで過ごすシェアさんですが、2009年には、「Sustainable Healthcare Initiatives Now Empowering Humanity (人類のための持続可能性のある医療イニシアチブ)」を米国で立ち上げ、国際救援活動のほか、発展途上国における持続可能な医療の提供に取り組んでいます。

#### ローラーとの出会い

米国ニューオーリンズでハリケーン「カトリナ」が発生したとき、シェアさんはマンハッタン・インウッド・ローラークラブ元会長のジム・クシュナーさんと出会いました。共に動物保護の活動や洪水被害者救助用のゴムボートの提供、軍による捜索活動を支援するなど精力的に活動し、その年の8月、シェアさんはインウッド・ローラークラブに入会。クシュナーさんとシェアさんは、その後も災害救援活動と一緒にいき、助けを必要とする人に支援を提供するという情熱を今でも共有しています。クシュナーさんはシェアさんについて、「障害があっても、ものともせず突き進む機関車のような人」と表現します。

ローラーでの活動についてシェアさんは、「クラブもその会員も本当に素晴らしい」と言います。

「真の変化をもたらしたいという意欲があるのなら、ロ

ラーラーに入会して、ローラーの仕組みを活用するよう勧めます。本当の意味で世界を変える活動をするのに、ローラー以上に素晴らしい組織はありません」

音楽への情熱もともに

ミュージシャンとしてのキャリアは諦めたシェアさんですが、音楽そのものをやめたわけではありません。パキスタンと米国のミュージシャンのためのグループ「Sonic Peacemakers」を立ち上げ、募金やパキスタンの恵まれない子どもたちへの認識を高めることを目的に、両国でコンサート活動を行っています。さまざまな救援活動から「子どもたちが取り残される」ことがあると、シェアさんは話します。「CDRSを立ち上げたのは、そんな子どもたちにアメリカの子どもたちが普通に受けられるのと同じ医療を提供したかったからです」真の変化をもたらすために、災害救援の現場で精力的に活動するシェアさん。「世界はときにとても醜い姿を見せま。無関心、無寛容、嫌悪といった醜い姿を、愛、親切心、思いやりに変えていくために、自分にできることをしているだけです」

☆記憶メモキップ受付。			
6/10 クラブフォーラム次年度委員会協議		6/17 職場訪問 若松自動車	6/24 最終夜間例会 会長幹事挨拶 於:ピーファーズ
月/日	クラブ	例会場	プログラム(☆変更)
6/4 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	ローラーを語る
	鹿児島西	山形屋	クラブフォーラム
	鹿児島西南	ゆうづき	委員会引継
6/5 (木)	鹿児島東	山形屋	クラブフォーラム
	鹿児島北	レインランドホテル	クラブ協議会
	鹿児島サザン	鹿児島東急イン	クラブ協議会
6/6 (金)	鹿児島	山形屋	クラブフォーラム
6/9 (月)	鹿児島中央	山形屋	会員卓話
6/10 (火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン	☆クラブ'定款休会

